

新型コロナウイルス対策 新型コロナウイルス感染予防対策を徹底的に行って運用しましょう。

- 【目的】 静岡県と全国のアマチュア無線局の友好を深める。 【参加資格】 国内アマチュア局と SWL
- 【主催】 JARL 静岡支部 【後 援】 静岡県、静岡新聞社・静岡放送（いずれも予定）
- 【日時】 2024年5月4日（土/祝）12:00~20:00
 [運用時間はバンド毎に、HFバンド:12~15時、VHF/UHF/SHF:14~17時、HFローバンド:17~20時(※7MHzは14~20時)]
- 【周波数】 1.9MHz~24GHz (WARCバンドを除く。10.1GHzと10.4GHzは同一バンドとして扱う)
- 【参加部門・種目】 表1参照 【交信相手】 県内局:すべての国内アマチュア局 県外局:静岡県内運用局
- 【呼出方法】 電信…県内局:CQ TEST 県外局:CQ S TEST
 電話…県内局県外局ともに、CQ 静岡コンテスト ただし、静岡県内運用局は、コールサインの前か後に『静岡県内局』を送出すること。
- 【コンテストナンバー】 県内局:RS(T)+市区町略符号(表2参照、ログには略符号で記載)
 県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー
- 【QRP局】 QRP局(430MHz帯以下のエントリーする全バンドで、全交信を出力1W以下で行う。1局でも出力1W超過の交信があればQRPとは認めない)は自局のコールサインのあとにQRPを示す記号をつけて送送すること。
 移動運用局:JX2XXX/2/QRP 常置場所運用局、設置場所運用局:JX2XXX/QRP
 QRP局はサマリーシートに出力、使用リグを明記すること(低減出力はその旨と出力測定方法を明記 **Q&A参照**)。証拠の提示を求める場合があるので、出力を実測して記録を残す、写真を残すなどの処置をしておくこと。
 また、**自作機の場合は**送信機系統図や終段の定格事項などを提示できるようにしておくこと。
 QRP局と交信した場合は、相手局のコールサインにQRPを明記すること(明記していないと得点2倍は認めない)。QRP局との交信のログへの記載は、/Q、/2Qなども認める(コールサイン受付の限定された電子ログがあるため)。
- 【得点】 完全な1交信につき、1.9~430MHz:1点、1200MHz:3点、2.4GHz:5点、5.6GHz:10点、10GHz以上:20点
 一般局は430MHz帯以下でQRP局と交信した場合、その交信の得点を2倍(2点)にすることを認める。
 QRP局は430MHz帯以下での交信の得点を2倍(2点、QRP局同士は4点)にすることを認める。
 SWLは、交信を受信に置き換える。ただし、県外のSWLにあつては県外局の送信の受信は無効とする。
 同一局と同一バンドでの交信は、電信と電話それぞれ1交信ずつ有効とする。
- 【マルチプレイヤー】 県内局:静岡県内の異なる市区町の数+都府県支庁の数
 県外局:静岡県内の異なる市区町の数
- 【総得点】 (各バンドで得た得点の和) × (各バンドで得たマルチの和) (種目内の全バンドでなくても参加可)
- 【賞】 参加部門(種目)ごとに、その局数に応じて賞状を贈る。ただし、JARL会員に限る。
 ①10局以下:1位 ②11~20局:2位まで ③21~30局:3位まで
 ④31局以上:5位まで ⑤その他(特に顕著な場合、必要に応じて表彰する場合がある)
 登録クラブ対抗(クラブごとに集計した合計得点で競う):静岡県内JARL登録クラブの構成員(SWLを除く)から申告された総得点をクラブごとに集計の上、1位の登録クラブに賞状を贈る。サマリーの登録クラブ対抗欄にクラブ番号・クラブ名称を必ず明記すること。明記のない場合は構成員であっても集計対象外とする。
 SASE(長形3号封筒に94円切手を貼り、宛先を記載したもの)同封の方に参加賞(ペナント)および結果表を贈る。
- 【賞状発行】 支部大会来場の県内局の部入賞局は会場で表彰し賞状を手渡す。来場しない局と県外局の部入賞局でサマリーシートにメールアドレスを記入した局にはPDF化した賞状データを電子メールで送付する。
- 【ドナー賞】 ドナー指定の要件に該当する方に、ドナーから賞品を贈る。
- 【禁止事項】 ①クロスバンドによる交信、レピータによる交信、デジタルモード(D-Starなどを含む)による交信
 ②JARL制定コンテスト周波数からの逸脱
 ③コンテスト中の運用場所の変更(コンテストナンバーが変わらない範囲での移動は認める)
 ④同一バンドでの2波以上の同時発射およびシングルオペの2波以上の同時発射
 ⑤自局の運用情報をWebクラスターなどにアップロードするセルフスポッティングやスポットを依頼する行為
 ⑥自局の運用情報をアマチュア無線を含む各種の手段(電話、携帯電話、メール、インターネット、SNSなど)を使って他者に伝える行為
 ⑦一つのコールサインで複数部門・種目への書類提出
 ⑧一人のオペレータが複数の異なるコールサインで運用し、書類を提出すること(運用も自粛すること)
 ⑨その他JARL主催コンテストのルール違反(本規約やQ&Aと差異がある事項は、本規約やQ&Aを優先する)
- 【注意事項】 細部はホームページ <http://www.jarl.com/shizuoka/> 掲載の『Q&A』をご覧ください。
 ①マルチプレイヤーのログへの記入は、静岡県の市区町は略符号、都府県支庁は数字のこと。
 ②郵送ログ(紙ログ)の場合 コンテスト中に作成したログを、その後に電子ログ化する作業を知人などに依頼や助力を求めることは認めるので、極力電子ログとすること。**交信局数が50局を超える場合は必ず電子ログで提出すること(紙ログでの提出は認めない)**。
 サマリーシートおよびログシートは、A4版JARL様式または同形式に限る(ログシートはバンド毎に分けて記載し、同一バンド内は時刻順に記載すること)。封筒の表に参加部門・種目コードナンバーを記載すること。
 ③電子ログの場合 JARL様式で、旧書式[R1.0]を原則とし、ログシート部のマルチと得点は省略しないで記入するこ

と（新様式では審査に必要な項目に不足があるなどのため）。電子ログは本文記載とする（添付ファイルでも可）。コールサイン表記、ファイル名などの詳細はホームページ 掲載の『電子ログ提出上の注意事項』を参照。受付完了した場合には**受付完了メールを送り**、後日 HP 上に一覧を掲載するので、**各自でご確認ください**。（受付完了メールは自動ではありません。担当から目視後の返信メールですので、**数日はお待ちください**）

④シングルオペは、コンテスト中の運用に関わるすべてのこと（ログ記入、重複交信・マルチのチェック、設備操作など）を一人でやるものとし、それ以外はマルチオペとする。ただし、コンテスト初心者に対する指導と認められる範囲の軽微なアドバイスは、これを認める。なお、マイクコントロールなど第三者の助けを借りて運用した場合、同一周波数を複数の局で相互に譲り合いながら運用した場合はマルチオペとみなすので、サマリーシートの意見欄にその旨を記載すること。

⑤その他 JARL コンテスト規約に準じる。（本規約やQ&Aと差異がある事項は、本規約やQ&Aを優先する）

【書類提出締切】2024年5月18日（土） 消印有効 （電子ログの場合はタイムスタンプで判断）

【書類提出先】 郵送：〒426-8691 藤枝郵便局私書箱 73 号 岡本 吉史 (JA2JNA) 電子ログ： shizuokatest@jarl.com

【問合せ先】 ホームページ <http://www.jarl.com/shizuoka/> 掲載の『Q&A』を先ずは参照してください。

必要に応じて、電子メール：shizuokacont@jarl.com [やむを得ない場合に限り TEL090-3250-0303(岡本)]

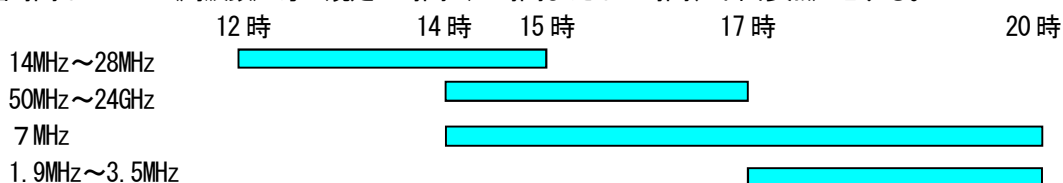
【個人情報の取扱】ご提出いただいたコンテスト書類で取得した個人情報はコンテストの案内、結果発表、入賞者に対する表彰、ドナー賞の配送など、静岡コンテストの業務遂行に必要な範囲でのみ利用します。

表1 参加部門・種目と運用時間、コードナンバー

種目 (注1)	運用周波数と交信時間		部門(県内外の別とモード)とコードナンバー						備考									
	バンド(周波数)	交信時間 (注2)	電信		電話		電信電話											
			県内局	県外局	県内局	県外局	県内局	県外局										
シングルオペ	オールバンド (注2)	14~28MHz	12~15時	CMS	CMX	-	-	FMS	FMX									
		50MHz~24GHz	14~17時															
		7MHz	14~20時															
		1.9~3.5MHz	17~20時															
	HF QRP	14~28MHz	12~15時	CHPS	CHPX	-	-	FHPS	FHPX		全交信 出力1W以下							
		7MHz	14~20時															
		1.9~3.5MHz	17~20時															
		(シングルバンド)	1.9MHz									17~20時	C19S	C19X	-	-	F19S	F19X
			3.5MHz									17~20時	C35S	C35X	-	-	F35S	F35X
			7MHz									14~20時	C7S	C7X	-	-	F7S	F7X
14MHz			12~15時							C14S		C14X	-	-	F14S	F14X		
21MHz			12~15時							C21S		C21X	-	-	F21S	F21X		
28MHz	12~15時		C28S	C28X	-	-	F28S	F28X										
50MHz	14~17時		C50S	C50X	-	-	F50S	F50X										
144MHz	14~17時	C144S	C144X	-	-	F144S	F144X											
(マルチバンド)	1200MHz以上	14~17時	C1200S	C1200X	-	-	F1200S	F1200X	1200MHz~24GHz									
FM ハンディ機	50~1200MHz	14~17時	-	-	HFS	HFX	-	-	資格限定しない(注3)									
SWL (注2)	14~28MHz	12~15時	CSWLS	CSWLX	-	-	FSWLS	FSWLX										
	50MHz~24GHz	14~17時																
	7MHz	14~20時																
	1.9~3.5MHz	17~20時																
マルチオペ	オールバンド (注2)	14~28MHz	12~15時	CCS	CCX	-	-	FCS	FCX									
		50MHz~24GHz	14~17時															
		7MHz	14~20時															
		1.9MHz~3.5MHz	17~20時															

注1. 部門(種目)は『県内局 電信の部 シングルオペ オールバンド』、コードナンバーは CMS (半角表現) のようにすること。

注2. 交信時間はバンド(周波数)毎に規定の時間(3時間または6時間、下図参照)とする。



オールバンド、HF QRP 種目のバンド毎の交信時間もこれにならう。SWL の受信時間もバンド毎に同様とする。

注3. FM ハンディ機種目は 50~1200MHz (全バンドでなくても可) の FM で、参加者の資格は限定しない。

出力はハンディ機本体の出力、アンテナは付属アンテナまたはそれに準ずるもの(同軸等で延長するものは不可)、電源は本体に内蔵できるタイプに限る(外部電源は不可、電池の交換は可)。

表2 静岡県全区市町略符号表

2024. 1. 1 浜松市区割り変更

◎ 区	◎ 市	◎ 町
★静岡市	沼津 NU	★賀茂郡
葵区 AO	熱海 AT	東伊豆 HI
駿河区 SG	三島 MI	河津 KZ
清水区 SI	富士宮 FM	南伊豆 MN
★浜松市	伊東 IT	松崎 MZ
中区 NH	島田 SM	西伊豆 NI
東区 HG	磐田 IW	★周智郡
西区 NK	焼津 YZ	森 MR
南区 MM	富士 FJ	★駿東郡
北区 KT	掛川 KK	清水(町) SZ
浜北区 HK	藤枝 FE	長泉 NM
天竜区 TN	御殿場 GB	小山 OY
中央区 CO	袋井 FR	★田方郡
浜名区 HN	下田 SD	函南 KN
	裾野 SU	★榛原郡
	湖西 KS	吉田 YD
	伊豆 IZ	川根本 KH
	御前崎 OE	
	菊川 KI	
	伊豆の国 IK	
	牧之原 MH	

ホームページ



<http://www.jarl.com/shizuoka/>

電子ログ提出先



shizuokatest@jarl.com

問い合わせ先



shizuokacont@jarl.com

(参考) 都府県支庁ナンバー

注. 静岡コンテストでは、静岡(18)は使用しない。

宗谷 101	青森 02	栃木 15	富山 28	佐賀 41
留萌 102	岩手 03	群馬 16	福井 29	長崎 42
上川 103	秋田 04	山梨 17	石川 30	熊本 43
オホーツク 104	山形 05	静岡 18	岡山 31	大分 44
空知 105	宮城 06	岐阜 19	島根 32	宮崎 45
石狩 106	福島 07	愛知 20	山口 33	鹿児島 46
根室 107	新潟 08	三重 21	鳥取 34	沖縄 47
後志 108	長野 09	京都 22	広島 35	
十勝 109	東京 10	滋賀 23	香川 36	小笠原 48
釧路 110	神奈川 11	奈良 24	徳島 37	
日高 111	千葉 12	大阪 25	愛媛 38	
胆振 112	埼玉 13	和歌山 26	高知 39	
桧山 113	茨城 14	兵庫 27	福岡 40	
渡島 114				

(注) 北海道・札幌市は石狩地域の区域、沖ノ島、南島、硫黄島は小笠原の区域に含まれる。

JARL 制定のアマチュアバンドプラン

(参考) JARL 主催コンテスト使用周波数帯

その他の周波数は [総務省告示の周波数の使用区別](#) による。

周波数	電信	電話 (AM/SSB)	電話 (FM)
1.9MHz z 帯	1.801~ 1.820	1.850~ 1.875	—
3.5MHz z 帯	3.510~ 3.530	3.535~ 3.570	—
7MHz z 帯	7.010~ 7.040	7.060~ 7.140	—
14MHz z 帯	14.050~ 14.080	14.250~ 14.300	—
21MHz z 帯	21.050~ 21.080	21.350~ 21.450	—
28MHz z 帯	28.050~ 28.080	28.600~ 28.850	29.200~ 29.300
50MHz z 帯	50.050~ 50.090	50.350~ 51.000	51.000~ 52.000
144MHz z 帯	144.050~ 144.090	144.250~ 144.500	144.750~ 145.600
430MHz z 帯	430.050~ 430.090	430.250~ 430.700	432.100~ 434.000

1.9MHz z 帯の追加、50MHz z 帯の周波数変更は 2020. 12. 3 より適用する [2023. 9. 25 JARL バンドプラン変更](#)